

令和元年度「黒岩知事との“対話の広場”地域版（湘南会場）」参加者意見一覧（抜粋）

“対話の広場”地域版（湘南会場）では、当日のご発言以外にも、参加者アンケートにてご意見を頂戴いたしました。いただいたご意見・ご感想を以下の通りまとめました。（ご意見・ご感想は要約してあります）

「持続可能な神奈川に向けて」に関すること

・SDGsの具体的な取り組みや、神奈川県民が取り組むための決まりを出して欲しいと思います。大きな組織が動いて下さったら、多くの人々がチカラになれると思います。（茅ヶ崎市）

地域テーマ（笑いあふれるコミュニティづくりへ、あなたの力を）に関すること

知らないことをたくさん知ることができました。高校生の活動に感激しました。大人として地域住民として心して考え活動していきます。とてもよかったです。（藤沢市・女性）

様々な形で形成されているコミュニティについて、広報をどれだけうまくやるかで、つながりや活発性が多くなるのかなと思う。コミュニティが形成されていても、それを知らなければ、気になる内容でも知らないとそれまで、もったいない気がする。二宮の自治体のホームページを活用したり、ネットにも対応していくやり方はとてもいい考えだと思います。（横浜市・男性）

事例発表（2件）の持ち時間が少なく大枠だけの発表でしたので、もう少し具体的な内容を聞きたかった。若い高校生の活動を聞いたことは良かった。（茅ヶ崎市・男性）

高校生の参加が多く、多世代間の理解が深まる大変良い機会だと感じました。（藤沢市・男性）

顔を合わせる機会をつくるのが大切。何回か会ううちに会話が生まれる。多世代交流の場があればさらに良い。（藤沢市・男性）

ボランティアや福祉、特に高齢者の福祉は地域活動になっていますが、10～40代世代の地域活動が必要なことのように思います。一つの提案として、近所、地域の一つの問題、異文化（外国の人々）や待機児童、ゴミの問題などに緩やかに取り組む活動団体をつくれるようになると良いと思います。県が、市町村の活性化を考えているというお話、素晴らしく存じます。（横浜市・男性）

地域活動の担い手をどう育成していこうかという課題があります。本日出席されていた高校生の取り組みは参考になりました。（藤沢市・男性）

どんな小さなことでも、「私にできること」を出し合える人間関係のある、地域社会づくりを。「〇〇すべき！」という固くする関係性からの脱却を。一人一人が支えられることのみを求めるのではなく、“支える体験”をもつ体験をしよう。そのために、行政は“きっかけづくり事業”を多彩に用意したい。若い世代と高齢者が本日のように、次世代に向け今できることを語り合おう。（二宮町・男性）

私達高校生にできることは多いと思う。なぜならSDGsに書いてあるように、身近なことから、笑いあふれるコミュニティづくりに自分達も参加できるように感じたからだ。実際に私達は地域の清掃や、大磯の海を清掃している。だから、1つ1つの高校でこういった清掃活動を授業の一環として、行うのが良いと思う。（鎌倉市・男性）

高校生の皆さんの意識の高さが心強いなと思いました。コミュニティづくりには大人だけのアイデアでなく、若い世代の方々を巻き込んで高齢者障がい者などと共につくっていくとよいと思いました。（藤沢市・女性）

「笑いあふれるコミュニティづくり」はとても大事で、コミュニティを堅苦しいものではなく、「笑いをうむ会話」からはじめることでコミュニティが深まっていけばいいと思います。それを各自が主体的に取り組むことが重要なのですが、なかなか一步を踏み出せない人も多いと思います。その中で今回発言された方は活発に行動されており聞いて勇気がもらえました。（鎌倉市・男性）

いろいろと勉強になり、今の現状を知ることができ少しでも貢献できるよう頑張ります。
(川崎市・男性)

神奈川県の変えようとしていることやアレンジしていることがわかりました。色々な人の意見があり高齢者から高校生の中で意見が分かれて良い時間になりました。(綾瀬市・男性)

知事が発信されている未病について、私も茅ヶ崎に住んでいまして、地域を笑いのオアシスにしたいと「茅ヶ崎ラフター(笑い)ヨガクラブ」を立ち上げ1年になりました。目標は地域の隅々に笑いを伝えたい。一步一步地道に進んでいきたいと思えます。(茅ヶ崎市・女性)

茅ヶ崎ラフターヨガクラブを運営している者です。高齢者を交流の場に連れ出すことについて、その気のない者を誘うのは困難であるが、何かの機会に出て来た者を楽しさでつなぎ止めることを心がけている。それにより口コミ等が期待できると思う。(藤沢市・男性)

その他

「プラスチックゴミを減らす」ということを、もっとアピールしてみてもはどうでしょうか。例えば電車の広告、駅前に旗を置く、等々。お金がかかることも分かっていますが、実現のために少しでも動いていただけたらと思います。(横浜市・男性)

私は、1日3つゴミを拾うという目標を持って毎日過ごしています。私たちの世代は、こういったあたりまえなことにはずかしい、かっこわるいと思う人が多いのではないのでしょうか。あいさつも同じです。小さなことから一生懸命に取り組むことができれば、きっと良い国、世界になるのではないのでしょうか。(藤沢市・女性)

防災上、安全なまちづくりを推進しています。本日、話に出ませんでしたでしたが、災害発生時の対応はまだまだ不十分な点も多く、地域住民の防災意識が低く、様々なイベントや行事を通して、楽しく防災について関心を持ってもらえる努力を続けています。そのような中で、県と市、そして地域(自治会・町内会)の連携について、互いに意見を出し合う機会が不足しているのではないかと感じます。(藤沢市・男性)

色々な活動や方針があっても、大抵の人に届いていない気がします。高3なのですが、現状の問題に何ができるかなどわからずに、どんな危機があるのかもわからずに、何も気にせず、知らずに過ごしているのが気になります。1人でも多くの人に、小さい子から大きい人までに、現状を理解していただけることを願います。(茅ヶ崎市)

高校生がせっかくたくさん居るので、もっと若者が自由に、かつアイデアを発言しやすくなった方が高校生が居る意味があると思いました。(藤沢市・女性)